

民生委員制度創設七十周年記念
厚生大臣特別表彰・森脇司朗氏の
栄えある受賞を祝して

民生委員総務 渡 淳

今年には民生委員制度創設七十周年記念という節目の年であります。

去る五月十一、二日、東京日本武道館において、全国の民生総務八千人が参加して大会が開かれ、式典には、皇太子、同妃殿下の御臨席を仰ぎ、ねぎらいとご激励のお言葉を頂き、また、皇后陛下より賜わった御歌「さちうすき人の杖とも柱とも なりていたわる人ぞとろとき」の朗詠があり、参加者ひとしく感激し、決意を新たに致しました。

この席で在職三十年以上の民生委員であって、功績顕著な者全国一八七名に対し、七十周年記念厚生大臣特別表彰がありました。鳥根県の該当者七名

(内大田二名)の中の一人として、森脇司朗氏が栄えある表彰を受けられました。

氏は在職三十六年の永きにわたり、誠意をもって地域における社会福祉活動に、児童の健全育成に積極的に取りくまれ、その功績は誠に大きく、敬意と謝意を表するとともに、輝かしい受賞に心からお慶び申し上げます。

民生委員制度七十周年を機に、さらに地域福祉、在宅福祉活動を推進し、地域の皆様方のボランティア活動によりひとり暮らし老人世帯の方々に愛の一声運動を展開し、「福祉の町づくり」につとめたいものです。

父の日

——とでも明るいお父さん——

中二 丹 後 幸 絵

私のお父さんは、こわそうに見えるけどとても面白いお父さんです。そんなお父さんに、私は今まで沢山迷惑をかけました。例えば、あれをしなさいこれをしなさいとたまに言われるくらいなのに、聞いても聞かぬふりをして言われたことをしなかつたことが沢山

ありました。そんな時はとてもこわい顔をして怒るし、でもたまに、言われたことを素直にするととても喜んでくれて、その時はとてもうれいのです。

それに私のお父さんは夕食の時、色々面白い話をしてとても楽しいです。でも、たまに遅く家に帰ったりする事があって、先に御飯を食べていると誰もあまり話をしないのでとても暗く、お父さんのように面白い話をする人がいないので、楽しくありませんでした。だから、私のお父さんはとても明るい太陽のようなお父さんです。

だから私にできることなら、なるべくお手伝いをして、いつまでも元気でいて欲しいです。

がん張っています

お父さん!!

小三角 直 樹



おとうさん。いつも、はたらいてくれてありがとう。たまに、鳥根に帰ってくるけど、車で四時間もかかるからたいへんだね。夜に帰ってくるからここにあわないように気をつけてね。たまには、一か月くらいいてほしい

緑をはぐくむ大地の思想

大田市森林組合理事
熊谷正範



住みよい生活環境をつくるために、緑豊かな自然を求めていきます。森林資源は市民生活に経済的、公益的面で少なからぬ影響を与えてきた歴史があります。林業の振興はあくまでも森林蓄積の増加を期することが基本であり、このためには造林事業を強力に推進することにあります。ふるさとの山々を緑の美林に育て地域住民こそぞって安楽に暮らせることを願っております。

造林は自分には直接に経済的恩恵をうけないけれど、まわりや子孫のためにそうせずにはおられないもの、これが『大地の恩恵』であります。自分は木を育てるんだ、そして育てた木を後世に『保続』させていくのだとの考えに徹しなければなりません。山村林業は『これから』という未来の発展を秘めている未開の宝庫です。しかしながら近年農林業をとりまく厳しい情勢により、地域林業は素材生産・造林の両活動とも停滞しております。でも篤林

家は下刈り、枝打ち、除伐、間伐と一貫した育林技術体系を確立し、広い経済活動の中で林業の位置づけをしています。大代の森林組合員数一九八人、民有林一三三ヘクタール、緊急間伐対象面積一六五ヘクタールあります。大代の山地は全体に腐植に富み適潤性土壌で、スギ、ヒノキの適地に恵まれています。

大田市は昭和四一年度より公社造林事業を導入し拡大造林の推進につとめ、さらに昭和五九年度より向う十ヶ年林業振興地域に指定され造林率六〇%をめざして鋭意努力中であります。

先哲は大地の理念に立つものは植林であるといっています。大代の山々が年とともに緑と化し生活基盤の確立となるよう祈っております。山村こそは与えられた安住の地であります。

歯の役割りを見直そう

―むし歯予防週間―

中学校養護教諭

島田 康子

五月二十日に三宅歯科の先生に来ていただき、幼稚園から中学校までの子ども達の歯科検診がありました。かわ

6月少年健全育成指標

挨拶は先ず私から

よ。いつも、すぐ行っちゃうんだもん。ちょうりしのしごとは、たいへんでしょうね。朝十一時から夜八時まではたらいているそうですね。夜おそくまでたいへんですね。お客さんがくると早くちゅうもんの食じを作らないといけないからたいへんでしょうね。おいしい食じをたくさん作って下さい。

三年生になつてから、ぼくはいろいろと新しいことをはじめたよ。

一つは体そうのれん習だよ。今、さかだちと、マットで前回りやうしろ回りのれん習をしているよ。なかなか、うまくできないけれど、大会めざしていっしょうけんめいがんばっているよ。

もう一つは、たつきゅうのれん習だよ。クラブの時間と木曜のたつきゅう教しつでれん習してるよ。まだ、ゆかピンポンだから、早く、たつきゅう台でうちたいな。

ぼくも学校でがんばってるから、おとうさんも体に気をつけて、しごとがんばってね。

いらしい口をせいといっぱい開けて、むし歯がないかドキドキしながら診てもらっていました。

普段常に使っているからか、歯の大切な役割をあまり私達は意識していませんが、それには物をかみくだく以外に、美しく発音したり、容貌を整えたり、さらには下顎の発達を促すことにより、脳の発達にまで影響をおよぼす働きがあると言われていました。こんな大切な役割を持つ歯の形成はすでに胎児期から開始されています。乳歯は胎児期のうちに、永久歯は乳児期のうちにほぼ形成されるのだそうです。こう考えると子ども達の歯をとりまく望ましい環境づくりには母親が非常に大きな影響をおよぼしているのだということがわかります。

一生使うものであり、子どもの成長発達に大きな影響をおよぼす歯の健康に私達大人はもっと注意をはらってやる必要があるのではないのでしょうか。それには母親、さらには家族全員の協力が必要であり、またできる丈早期からの虫歯予防のための食生活の管理が重要であると改めて感じました。

グループ紹介

「書道クラブ（五風会）」

上市 後 藤 マサエ

私達の書道同好会（五風会）は、昭和五十三年より今日迄続いております。会員は少し入れ替って子供さんもおります。学習の内容は、古典、かな、細字（実行漢字）、ペン、鉛筆等を勉強しております。

お正月には金賞一、銀賞六、銅賞四、入選七の成績を収めております。

会費は本代・お手本代を含めて千円でございます。

書を通して仲間のふれ合いが一層暖まりますことを願って、同好の方々の集まりをお待ちしています。

郷土出身者便り

「校長室の窓」より



仁万小学校長（上飯谷出身）

原 田 萬 里

五月の始め校長室にいる私に「大田市の教育委員会から電話です」

いぶかり乍ら受話機を取ると「先生お久しぶりです。祖式の中田です。お元

気ですか」

胸さわぎも稍々おちついた。

「先生が祖式におられた頃、矢滝川に放流されたヤマメの生息状況を調べたいのです。私達若者の集いで先生の意志を継いで継続的にヤマメを放流して矢滝川を子供の楽天にしたいと行動を計画しているのですが」

それを聞いた私は感動で心が高ぶりました。

昭和60年、61年の二ケ年、三月の休みに瑞穂町からヤマメを購入して放流して見たのです。私の心中に（今の子供を家の中から野外に出すにはテレビよりも興味ある条件を野外に造ることではないか）と考えたのです。

矢滝川にヤマメを放して成功すれば子供達が釣竿を並べて遊ぶ日を夢見たのです。でもこの考え方は、山でも川でも良いのです。エネルギーに子供らしく野外で遊んでくればよいのです。

若者達が私の考えに共感して呉れた事を何より嬉しく思います。

海は蒼 灯台白し風光る

（五十猛大浦海岸にて）

※原田校長先生の人となり他所ご
とはなく、ほのぼのとした温かい心
を感じました。

大代町の若者達も以前は毎週のように
カラオケ、社交ダンスやバレーボール
など町内の活気づくりに貢献した様で
すが、最近では町内行事への積極参加、
草刈り奉仕や停留所の椅子造り或いは
ユニークな新聞造り、仲間造りと流れ
も変って来た様です。

郷土は今、米作り行政の低迷、農業
後継者や嫁取りの問題、職業の問題、
経済不況も加わって農業の先行きに可
成りの不安も抱えています。

然し、時は少し宛動いています。
若者達の考えも何か明るい流れを求め
て前向きに行動している事に期待して
いる一人です。
(公民館主事)

大代中学校 今年も踏ん張る

— 中学校 軟式庭球 —

◇石見地区大会 大田市予選

(於 二中グラウンド)

一、団体 優勝 笹木、渡利組

二、個人 二位

曾根、渡辺組

梨木、窪田組

三位

窪田、梨木組

◆石見地区大会

(於 鹿足郡日原町)

一、団体 二位

笹木、渡利組

窪田、梨木組

渡辺、曾根組

個人 三位

笹木、渡利組

五位

窪田、梨木組

俳句



杵柄の

下谷 尾崎三枝子

老の出番や山田植う

庭ぼたん

飯谷 武田 鳥子

無情の雨の日もすがら

万緑の

椿 柿丸 寿枝

出雲の旅や祭笛

囀りに

下市 渡 あやこ

昂ぶる鶏や空の青

おしらせ

□ ご結婚おめでとうございます

柿田 谷 口 則之

ひふみ

椿 権原

晴美

いきいき町づくり座談会

日時 6月25日

午後2時～午後4時半まで

場所 大代公民館 集会室

※町民の皆さん、多数ご出席の上
ご意見をお聞かせ下さい。

